第２４回全国障害者スポーツ大会

グランドソフトボール競技地区予選

経費補助金交付要綱

１．補助金

社会福祉法人日本視覚障害者団体連合（以下、「日視連」という）が公益財団法人日本パラスポーツ協会（以下、「日バラ協」という）の委託を受けて実施する、第２４回全国障害者スポーツ大会（以下、「全国大会」という）グランドソフトボール競技ブロック予選（以下、「ブロック予選」という）にかかる経費補助に対し、日パラ協を経由し、公益財団法人ＪＫＡから補助金が交付される。

２．対　象

ブロック予選開催団体（代表決定戦開催団体を含む）とする。

ブロック予選出場団体は、対象外とする。

３．補助の対象となる経費と金額

（１）謝金に係る経費

①　審判員謝金　　１人分６，０００円　１０人分　　計６０，０００円

②　審判助手謝金　１人分３，０００円　　５人分　　計１５，０００円

③　医師謝金　　　１人分９，０００円　　１人分　　　計９，０００円

④　看護師謝金　　１人分６，０００円　　１人分　　　計６，０００円

⑤　世話人謝金　　１人分３，０００円　　６人分　　計１８，０００円

　　合計　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１０８，０００円

（２）大会開催に係る諸経費

　①　会場借上料　　　　　　　　　　　　　　　　　　　４８，０００円

　②　看板作製費　　　　　　　　　　　　　　　　　　　３０，０００円

　③　プログラム印刷費　　　　　　　　　　　　　　　　３７，０００円

1. 競技団体臨時傭役費

　　　　　　　　　１人分５，０００円　　５日分　　計２５，０００円

　　合計　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１４０，０００円

補助金額合計　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２４８，０００円

４．臨時傭役費について

（１）予選会実施団体に１人５．０００円５日分の臨時傭役費の雇上げ経費を計上するので提出資料作成の事務処理等のために有効活用すること。

　　　ただし、予算２５，０００円を超過した場合は、補助対象外とします。

（２）臨時傭役する場合は、別紙の雇用契約書・領収書・臨時傭役者出勤簿を作成し、勤務管理を行うこと。

（３）６時間以上業務を行った場合のみ対象にすること。

５．予算の流用について

（１）｢謝金」及び「大会開催諸費」の｢臨時傭役費｣の単価については、予算の積算単価を超える単価の扱いは、変更を認めないが、人数の変更は可能とする。

　　　　例：医師（１→０）から審判員（６→７）などの変更は可能とする。

　　　　　　ただし、単価の増減（6,000→7,000　3,000→2,000）は、認め

ない。

（２）大会開催に係る諸経費の会場借上料、看板作製費､プログラム印刷費等については、予算の流用を可能とする。

６．補助金の申請、請求

上記経費の請求書と領収証の提出でこれに代え、提出先は、全日本グランドソフトボール連盟財務担当とする。

〒362-0803　埼玉県北足立郡伊奈町大針2１７－１２２

財務担当　渡辺　照夫

７．領収証等

（１）領収証用紙（様式３－１）

（２）各種謝金の領収証は、所定の交付者名簿用紙（様式３－２）に全員の氏名、住所を記載し、押印したもの。（署名、拇印は不可）

（３）大会開催諸費は、領収証用紙（様式３－３）及会場責任者、管理責任

者、発注業者等発行の請求書・領収証（領収書のコピーは、不可）。

（４）臨時傭役者は、別紙の雇用契約書・領収書・臨時傭役者出勤簿

（５）プログラム印刷費については、プログラムを普通字３部、点字３部

（作成した場合のみ）（（ＪＫＡの「公益補助事業」であることの表示があるもの）

（６）地区予選の模様を撮影した写真１０枚（ＪＫＡの看板を含む）

８．申請、請求の期限

２０２５年７月３１日

９．自己負担金等（連盟負担金）

自己負担金等の額は補助金額の１／３とする。

　　例　自己負担金　２４８，０００円×１／３＝　８２，６６６円

　　　　補助対象金　２４８，０００円×２／３＝１６５，３３４円

※１円単位まで補助金申請します。

１０．その他

地区予選開催団体は看板、ポスター、プログラム等に次の表示を行う。

（１）「全国障害者スポーツ大会グランドソフトボール競技ブロック予選」であること。

（２）「公益補助事業」であること。（別添表示例を参照のこと）

（３）上記様式については、連盟ホームページより取得可能とする。

　　　ＵＲＬ　http://www.aj-gsb.com/index.html

（４）ロゴマークは、２９年度より変更となっているので以下のホームペー

ジより、ダウンロードして使用する。

ＵＲＬ　https://www.keirin-autorace.or.jp/mark/

以　　上

留　意　事　項

●締切について

　例年11月末頃精算書類がすべて揃い、JKAへ申請を行っておりますが、12月はJKAが次年度精算作業で忙しく、補助金の入金が年明けになってしまいます。そこで、令和７年度につきましては、2025年9月30日を締切とさせて頂きます。関係団体への周知、よろしくお願いいたします。

●日付について

　請求書、見積書、契約書、臨時傭役費の出勤簿等の日付について、補助対象期間は令和７年4月1日～となっておりますので、ご注意ください。

●謝金について

　①謝金の源泉徴収については9,300円未満までは0円のため税金の徴収は

ありません。

　②ただし、0円の国税納付書を税務署へ提出する義務があるので、謝金の支払い延べ人数と金額を速やかに報告してください。書式はありませんので、謝金を支払った人数だけで結構です。

●臨時傭役費について

　①各ブロックの臨時傭役費について

　各予選会実施団体へ対し、1人分、日額5,000円、5日分で25,000円、経費を計上しておりますので、事務処理に係る経費として有効活用をお願いします。なお、臨時傭役費には、以下の書類が必ず必要ですので、ご注意ください。

　　・出勤簿（勤務管理を行ってください。）

　　・領収書（必ず本人からの受領印をもらってください。）

　　・雇用契約（添付様式を参照し、雇用契約を結んでください。）

※日額支払い対象は、1日6時間以上業務を行った場合のみです。

3時間、4時間では日額お支払いできませんのでご注意ください。

　②中央競技団体の臨時傭役費について

　　　各中央競技団体には、本部臨時傭役費として2人分、日額5,000円、8日分で80,000円計上しておりますので、事務処理にかかる経費として有効活用をお願いします。なお、必要書類については、①各ブロック、の臨時傭役費と同じです。

　　※日額支払い対象は、1日6時間以上業務を行った場合のみです。

3時間、4時間では日額お支払いできませんのでご注意ください。

●領収書の宛名について

　　領収書は、本会が委託した中央団体の長あての領収書が正式な領収書となりますが、自己負担金等の関係で予選会実施団体宛の領収書でないと経理処理が難しい場合に限り　別紙を参考にし、領収書の作成をお願いします。

　　なお、業者からの領収書については、但し書きに、全国障害者スポーツ大会グランドソフトボール競技○○ブロック予選に係る経費であることを必ず記載してください。

　　昨年の精算書類で、同一予選中にも関わらず宛名がバラバラのブロックがありました。宛名は必ず統一してください。

●印刷物について

　①JKAの補助事業注意事項には、「1件20万以上の場合は、3社以上の見

積合わせを行い、契約書を締結（20万未満は請書でも可）」と記載され

ておりますので、20万以上の印刷物に関してはご注意ください。

②プログラムについて

補助金の使用の有無に関係なく、プログラムを作成した場合は、領収書等

と一緒に３部提出してください。

また、請求書、領収書等で作成した印刷物の概要（単価、印刷部数）が分

かるようにして下さい。

③但し書きについて

　プログラム印刷費について、但し書きが「コピー代」となっている物は、

補助対象外になります。ご注意下さい。

●その他

　　印刷物（プログラム等）、看板へのリングリングマークの記載を行ってく

ださい。



写真の提出をお願いします。内容は、ケイリンマークを記載している様子、大会の様子が分かるものでお願いします。

●お願い

今まで以上にJKAの補助事業でＰＲ、実施した成果（短期的、長期的）を数値で示すことが大切になります。資料の作成等ご協力いただきますが、よろしくお願いいたします。

「公益補助事業」であることの表示

１　看板への表示

* + 1. 告知看板等を会場に設置する場合、以下の＜例１＞を看板中に併記する。表示面積は、全体面積の２５％以上
    2. 告知看板中に併記できない場合、告知看板を会場に設置しない場合＜例１＞の様式で看板を作成し設置する。

＜例　１＞

|  |
| --- |
| この全国障害者スポーツ大会ブロック予選は、財団法人ＪＫＡによる（競輪公益資金）の補助を受けて開催します。 |

２　プログラム、要綱等への表示

1. プログラム、要綱等へ表示は、以下の＜例２＞を表示する。
2. 印刷物の表紙に１０ ％以上の面積をとする。ただし、デザインを著しく損なう場合は、裏表紙でも可

＜例　２＞

|  |
| --- |
| この第２４回全国障害者スポーツ大会グランドソフトボール競技○○ブロック予選会は、財団法人ＪＫＡ（競輪公益資金）の補助を受けて開催します。  財団法人　ＪＫＡ<http://keirin.jp>  競輪補助事業 <http://ringring-keirin.jp> |

以上